

晴海大橋



- 発注者 東京都 第一区画整理事務所
- 形式 5径間連続鋼床版箱桁橋
- 橋長 580.2m (支間長 : 83.8m + 125.0m + 160.0m + 125.0m + 83.6m)
- 有効幅員 7.57m ~ 14.67m(車道) + 2.52m ~ 4.00m(歩道)
- 鋼材重量 5306t
- 架設工法 フローティングクレーン大ブロック架設工法
- 完工 平成16年11月
- 特徴 ① 大ブロック間の現場継手は、セッティングビームを用いたピン連結である。
② 腹板、下フランジは高力ボルト接合であるが、鋼床版は現場溶接接合のため、温度差によるルートギャップ変動を抑制するため、桁内にセンターホールジャッキを配置して引き寄せた。
- (写真下段左:FCによる曳航時、写真下段右:現地架設時)